

# 省スペースリモートI/O変換器 R80 シリーズ

取扱説明書	CC-Link IE TSN 用	形式
	電源通信ユニット	R80NCIT1

## ご使用いただく前に

このたびは、弊社の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本器をご使用いただく前に、下記事項をご確認下さい。

### ■梱包内容を確認して下さい

- ・電源通信ユニット .....1 台
- ・エンドカバー .....1 台

### ■形式を確認して下さい

お手元の製品がご注文された形式かどうか、スペック表示で形式と仕様を確認して下さい。

### ■取扱説明書の記載内容について

本取扱説明書は本器の取扱い方法、外部結線および簡単な保守方法について記載したものです。詳細は、操作取扱説明書 (NM-7026-B) をご参照下さい。取扱説明書 操作用は、弊社のホームページよりダウンロードが可能です。

### ■CSP+ファイル

CSP+ファイルは弊社のホームページまたは CC-Link 協会ホームページ <https://www.cc-link.org> よりダウンロードが可能です。

## ご注意事項

### ●EU 指令適合品としてご使用の場合

- ・本器は盤内蔵形として定義されるため、必ず導電性の制御盤内に設置して下さい。
- ・お客様の装置に実際に組込んだ際に、規格を満足させるために必要な対策は、ご使用になる制御盤の構成、接続される他の機器との関係、配線等により変化することがあります。従って、お客様にて装置全体で CE マーキングへの適合を確認していただく必要があります。

### ●供給電源

- ・許容電圧範囲、消費電力  
スペック表示で定格電圧をご確認下さい。  
直流電源: 定格電圧 24 V DC の場合  
24 V DC  $\pm$  10 %、約 12 W (内部電源最大電流 1.6 A 時)
- ・フィールド用電源 (入出力カード用フィールド電源):  
24 V DC  $\pm$  10 %、許容電流 10 A  
(供給電源・フィールド用電源用コネクタから内部通信バスコネクタを経由して、各入出力カードに供給します。フィールド用電源の消費電流が許容電流以下になるようにして下さい)

### ●取扱いについて

- ・本体の取外または取付を行う場合は、危険防止のため必ず、電源を遮断して下さい。

### ●設置について

- ・屋内でご使用下さい。
- ・塵埃、金属粉などの多いところでは、防塵設計のきよ体体に収納し、放熱対策を施して下さい。
- ・振動、衝撃は故障の原因となることがあるため極力避けて下さい。
- ・周囲温度が -10 ~ +55°C を超えるような場所、周囲湿度が 30 ~ 90 % RH を超えるような場所や結露するような場所でのご使用は、寿命・動作に影響しますので避けて下さい。

### ●配線について

- ・配線は、ノイズ発生源 (リレー駆動線、高周波ラインなど) の近くに設置しないで下さい。
- ・ノイズが重畳している配線と共に結束したり、同一ダクト内に収納することは避けて下さい。

### ●その他

- ・本器は電源投入と同時に動作します。ただし、アナログカードについては性能を満足するために、アナログ回路のウォームアップ時間 10 分の通電が必要です。

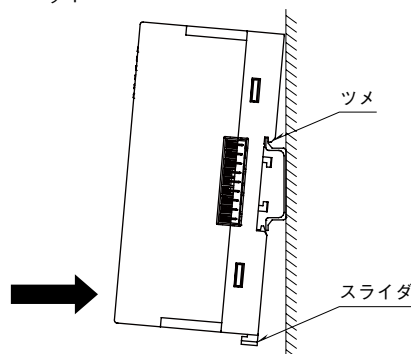
## 取付方法

R80 シリーズは、内部電源の供給と内部通信を各カードのコネクタを介して行っているため、ベースは必要ありません。各カードは、コネクタを介して内部電源の供給と内部通信を行っているため、電源を入れたままでの交換をすることはできません。

付属のエンドカバーは、接続した一番右端の入出力カードに装着して下さい。機器の基本構成は R80 シリーズ共通仕様書をご参照下さい。

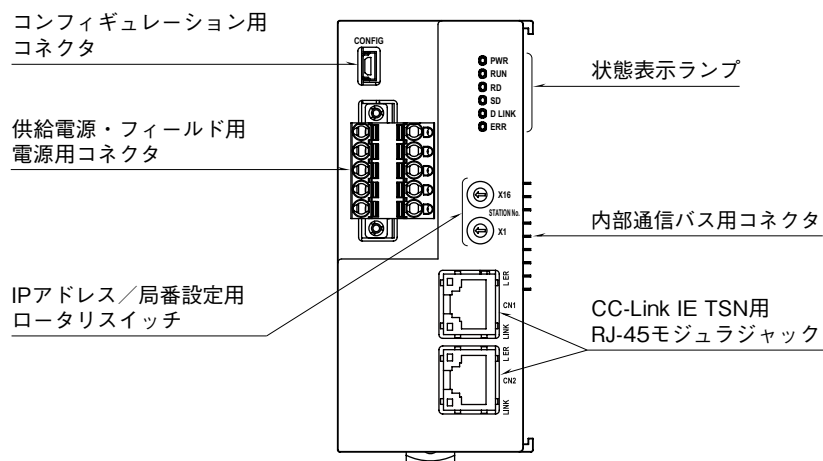
### ■取付方法

#### ●電源通信ユニット



- ・上側のツメを DIN レールに引っ掛け、下部を押して固定します。外す場合は、下側のスライダを押し下げてロックを解除します。

## 各部の名称



## ■状態表示ランプ

項目	ランプ名	表示色	内容	状態	意味
状態表示	RUN	緑色	動作状態	点灯	正常動作中
				消灯	機器エラー発生中
	RD	緑色	データ受信	点灯	データ受信中
				消灯	データ未受信
	SD	緑色	データ送信	点灯	データ送信中
				消灯	データ未送信
	D LINK	緑色	データリンク伝送状態	点灯	データリンク中(サイクリック伝送中)
				点滅	データリンク中(サイクリック伝送停止中) <sup>*1</sup>
				消灯	データリンク未実施、解列中
	ERR	赤色	エラー状態	点灯	重度エラー発生中 <sup>*2</sup>
点滅				軽度エラー発生中 <sup>*3</sup>	
消灯				正常動作中	
CN1	LINK	緑色	CN1 リンク状態	点灯	リンクアップ中
				消灯	リンクダウン中
	L ER	赤色	CN1 受信データ	点灯	受信データ異常
				消灯	受信データ正常
CN2	LINK	緑色	CN2 リンク状態	点灯	リンクアップ中
				消灯	リンクダウン中
	L ER	赤色	CN2 受信データ	点灯	受信データ異常
				消灯	受信データ正常

\*1、予約局に設定中、リンク停止中など。

\*2、上位通信異常、内部バス通信異常など。

\*3、不揮発性メモリ異常、電源起動後に局番設定用ロータリスイッチが変更された。

### ■IP アドレス／局番設定用ロータリスイッチの設定

IP アドレスの第 4 オクテッドおよび局番は、2つのロータリスイッチで設定します。

設定は 16 進数となり、上位桁を上側のロータリスイッチで、下位桁を下側のロータリスイッチで設定します。

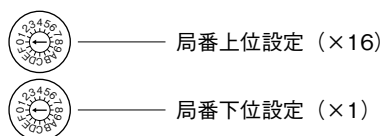
(設定可能範囲：1～254)

IP アドレス／局番設定用ロータリスイッチの設定は、本器の電源投入時に有効になるので、電源 OFF 時に設定して下さい。

実際のご使用に当たって設定可能な局番は、マスタユニットの取扱説明書にてご確認ください。

(工場出荷時設定：01H)

IP アドレスの第 1 オクテット～第 3 オクテットは、マスタ局の IP アドレスの第 1 オクテット～第 3 オクテットで動作します。



#### <局番設定例>

IP アドレス／局番設定用ロータリスイッチは 16 進数で設定します。

例えば局番 175 (10 進数) に設定したい場合は、局番上位設定：A、局番下位桁設定：F に合わせます

### ■供給電源・フィールド用電源の配線

本体側コネクタ：MSTBV2,5/5-GF-5,08AU (フエニックス・コンタクト製)

ケーブル側コネクタ：TFK2,5/5-STF-5,08AU (フエニックス・コンタクト製)

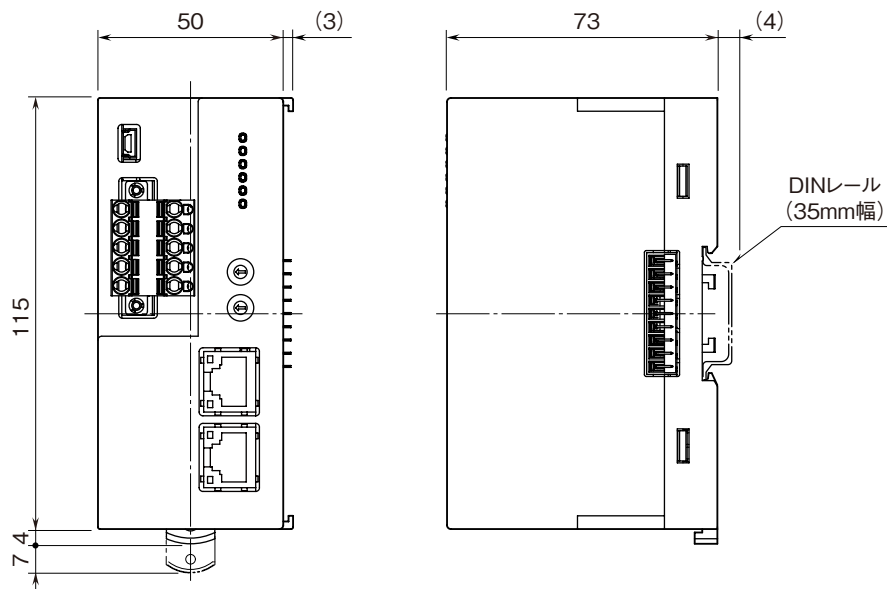
端子番号	信号名	機能
1	24V	供給電源 24V
2	0V	供給電源 0V
3	+	フィールド用電源 24V
4	-	フィールド用電源 0V
5	FE1	供給電源接地

## 接 続

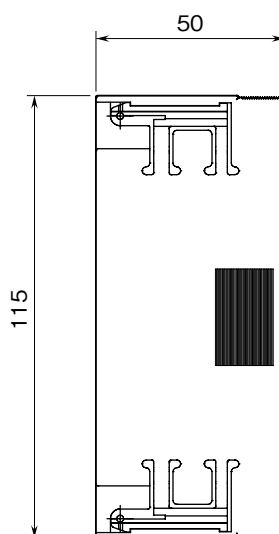
各端子の接続は端子接続図を参考にして行って下さい。

### 外形寸法図 (単位 : mm)

#### ■本体



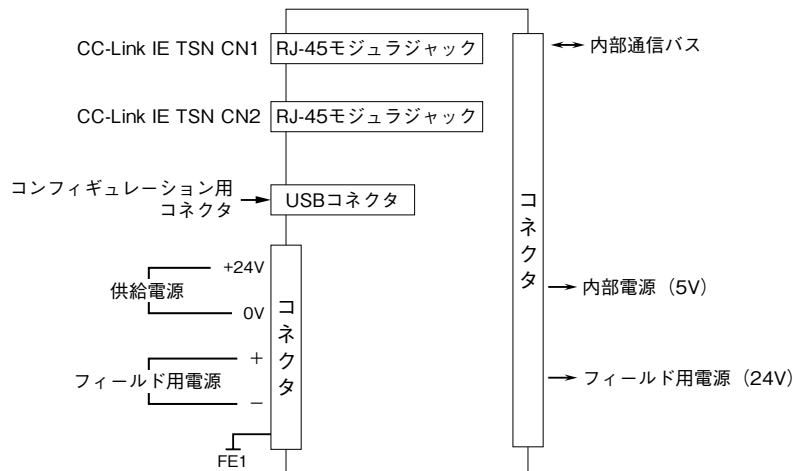
#### ■エンドカバー



## 端子接続図

EMC（電磁両立性）性能維持のため、FE1 端子を接地して下さい。

注）FE1 端子は保護接地端子（Protective Conductor Terminal）ではありません。



CC-Link IE TSN 通信用 RJ-45 モジュラジャックのCN1とCN2は、配線の接続順序に制約はありません。

## 配線

■コネクタ形スプリング式端子台（供給電源・フィールド用電源）

適用電線：0.2～2.5 mm<sup>2</sup>

剥離長：10 mm

推奨圧着端子：

AI0,25-10YE 0.25 mm<sup>2</sup>（フエニックス・コンタクト製）

AI0,34-10TQ 0.34 mm<sup>2</sup>（フエニックス・コンタクト製）

AI0,5-10WH 0.5 mm<sup>2</sup>（フエニックス・コンタクト製）

AI0,75-10GY 0.75 mm<sup>2</sup>（フエニックス・コンタクト製）

AI1-10RD 1.0 mm<sup>2</sup>（フエニックス・コンタクト製）

AI1,5-10BK 1.5 mm<sup>2</sup>（フエニックス・コンタクト製）

AI2,5-10BU 2.5 mm<sup>2</sup>（フエニックス・コンタクト製）

## 保証

本器は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、または輸送中の事故、出荷後3年以内正常な使用状態における故障の際は、ご返送いただければ交換品を発送します。